

令和2年度 日本酒蔵ツーリズム推進協議会 運営委員会 開催レポート

公益社団法人日本観光振興協会が事務局をつとめる「日本酒蔵ツーリズム推進協議会」は、令和3年5月31日（月）に「令和3年度 日本酒蔵ツーリズム推進協議会運営委員会」を開催いたしました。本年は新型コロナウイルス感染拡大防止と参加者の安全確保の観点から、書面の実施となりました。

運営委員会では、令和2年度事業報告・収支決算、令和3年度事業計画・収支予算、規約改定（案）の承認を頂きました。

【関係資料】

- ・ 第1号議案 令和2年度事業概要報告・収支決算
- ・ 資料1-1 「令和2年度酒蔵ツーリズム調査結果」報告
- ・ 資料1-2 「令和2年度 第1回 酒蔵ツーリズムセミナー」報告
- ・ 資料1-3 「ツーリズム EXPO ジャパン旅の祭典 in 沖縄」報告
- ・ 資料1-4 「ツーリズム EXPO ジャパン東京商談会&トラベルフェスタ」報告
- ・ 資料1-5 「スポーツ文化ツーリズムアワード2020」受賞報告
- ・ 第2号議案 令和3年度事業計画・収支予算
- ・ 第3号議案 規約改定（案）

【第1号議案】令和2年度事業報告・収支決算

(1) 酒蔵ツーリズム調査事業、(2) 研修事業、(3) プロモーション事業、(4) 協議会自主事業を実施しました。

なお令和2年度事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により「プロモーション事業」の一部が変更となりました。

(1) 調査事業

令和2年11月16日～12月25日に「酒蔵ツーリズム調査」を実施しました。各酒蔵・自治体などが現在抱えている課題や問題等を明らかにし、今後の協議会の活動方針の参考としました。（詳細：参考資料1-1）

(2) 研修事業

上記アンケート結果をもと、研修会を開催しました（令和3年3月4日）。酒蔵ツーリズムを活用した取り組み事例も紹介しました。（詳細：参考資料1-2）

(3) プロモーション事業

オフィシャルサイト及び Facebook・Twitter で酒蔵関連の情報発信を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、「ツーリズム EXPO ジャパン旅の祭典 in 沖縄」では泡盛ブースを出展しました。なお、「ツーリズム EXPO ジャパン東京商談会&トラベルフェスタ」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い催行中止となりました。(詳細：参考資料 1-3 / 1-4)

(4) 協議会自主事業

会員相互交流、情報交流機会の提供など、酒蔵と各事業者との協力関係の促進を行いました。各省庁への協力も実施しました。

(5) その他

令和元年 2 月 8 日～9 日に開催した「晴れの酒、花の宴。」の取り組み等が評価され、『スポーツ文化ツーリズムアワード 2020』食文化ツーリズム賞 特別賞を受賞しました。(詳細：参考資料 1-5)

【第 2 号議案】令和 3 年度事業計画・収支予算

令和 3 年度事業の実施にあたり、前回 (2021 年 3 月 4 日開催「令和 2 年度 日本酒蔵ツーリズム推進協議会 運営委員会」) にて頂きましたご意見のもと、以下のとおり事業を展開する予定です (新型コロナウイルス感染状況により、内容が変更する可能性があります)。

(1) 研修事業

令和 2 年度に実施した「酒蔵ツーリズム調査」結果をもとに、年 2 回程度の開催を予定しています。

(2) プロモーション事業

オフィシャルサイト及び Facebook・Twitter で酒蔵関連の情報発信を行う予定です。また新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、各旅行博への参加も予定しています。

(3) 協議会自主事業

会員相互交流、情報交流の機会の提供等、酒蔵と各事業者との協力関係の促進を行い、各省庁への協力も予定しています。

また、酒蔵ツーリズムの普及・促進に向けた調査を実施する予定です。

【第3号議案】規約改定（案）

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、令和3年度は令和2年度と同様に会費3万円から1万5千円といたします。

その他

日本酒蔵ツーリズム推進協議会の運営に関するご意見・ご要望等を頂戴いたしました。その一部を共有させていただきます。

- 令和2年度はアンケート調査を実施し、その結果をもとに新規会員獲得のための地道な活動も実施してほしい。（民間）
- コロナ禍で観光業界・飲食業界・酒業界は大変だからこそ、情勢に対応した施策展開・取り組みをおこなってほしい。（民間）
- 酒の提供側（ホテルコンシェルジュや旅館等）から、サービス提供の現場から意見や課題を聞きたい。（酒蔵）

令和3年7月上旬頃、「令和3年度 日本酒蔵ツーリズム推進協議会 総会」の開催を予定しています。こちらの回答もよろしくお願い申し上げます。

日本酒蔵ツーリズム推進協議会は、各都道府県等の地方自治体、観光協会、DMO、観光関連団体・企業等と酒蔵が一層連携することで、酒蔵ツーリズム事業の継続・発展を目指してまいります。引き続きのご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上